

館蔵名品展



# 戸羽の美

Beauty of the fan

新発見ぞくぞく♪

2022  
7/9 SAT  
↓  
9/4 SUN



朝顔図

かものすえたかいちのいしずこ  
賀茂季鷹・一井倭文字筆

江戸時代

開館時間／10時～17時(入館は16時30分まで)

休館日／毎週月曜日[但し祝日の場合は翌日]

入館料／一般500円[400円]・学生300円(高校生以上)

※[ ]内は20名様以上の団体料金

公益財団法人 石水博物館

〒514-0821 三重県津市垂水3032番地18

【TEL】059-227-5677 【FAX】059-213-5789

<https://www.sekisui-museum.or.jp/>



館蔵名品展

# 扇の美

Beauty of the fan



1. 老人図 とうしゅうさいしやらく 東洲斎写楽筆 江戸時代



2. 啄木鳥図 きつつき たにぶんちよう 谷文晁筆 江戸時代

扇は古くから、<sup>しょうりよう</sup>招涼の具や服飾の一部として用いられてきました。扇面には<sup>しか</sup>絵画や詩歌がしたためられることも多く、どこでも楽しむことができる、身近な美術・文芸のツールとして平安時代以降、親しまれるようになります。本展では、<sup>とうしゅうさいしやらく たにぶんちよう</sup>東洲斎写楽・谷文晁らをはじめ、近年調査の過程で新発見が相次いだ著名な絵師たちの扇面画の優品を中心に、文学作品や工芸品などのモチーフにも表現される扇の幅広い文化を紹介します。日本で育まれた多様な扇の美をお楽しみいただきます。



3. 豹図(部分) ひよう かろうひでのぶ 狩野栄信筆 江戸時代



4. 雀図(部分) まつむらけいぶん 松村景文筆 江戸時代



5. 織部扇形向付 江戸時代



6. 洛中洛外図屏風(右隻部分) 江戸時代

※すべて館蔵

ギャラリートーク 担当学芸員が展覧会をご案内します。

日時:7月15日(金)、8月7日(日)、9月3日(土) 各日14時より30分程度

※申し込みは不要。当日14時までに石水博物館受付前へお越しください。  
※参加費は無料ですが、当日の入館料が必要です。

同時開催 (第2展示室)

所蔵品展《川喜田半泥子の作品と季節の館蔵品》

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、チラシの掲載内容に変更が生じる場合があります。当館ホームページまたは電話にて、最新の情報をご確認ください。また、ご来館の際には、感染症予防対策にご協力ください。

次回展覧会

特別展 津八幡宮の名宝

— 三十六歌仙絵大公開 —

会期:9月10日(土)~11月13日(日)

展示替休館

9月5日(月)~9日(金)

交通アクセス

- JR・近鉄津駅東口より三重交通バス(久居駅方面行)にて約15分、「青谷口」下車徒歩約8分
- 近鉄久居駅西口より三重交通バス(津駅方面行)にて約10分、「青谷口」下車徒歩約8分
- JR阿漕駅より徒歩約12分
- お車をご利用の方

【津市街から】国道23号線「大倉」交差点を県道776号線(久居方面)へ。JRの踏切を越え、約200m 先岩田池手前の細い道(角に看板あり)を左折、約300m 先左側。(駐車場 15台)

公益財団法人 石水博物館

〒514-0821 三重県津市垂水3032番地18

【TEL】059-227-5677 【FAX】059-213-5789

<https://www.sekisui-museum.or.jp/>

